



Kurashiki dispatch project

倉敷発信プロジェクト

活動目標

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

11 住み続けられる
まちづくりを



持続可能なまちづくり

倉敷高等学校/私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

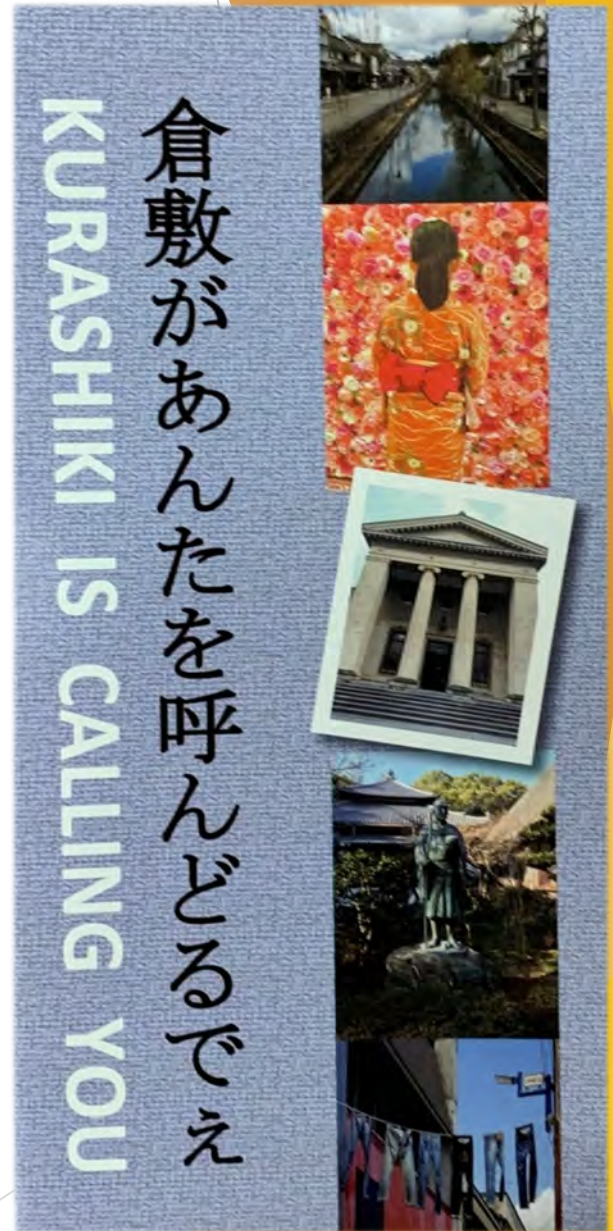
世界の文化遺産や自然遺産を保護し、
保っていくための努力を強化する



《1・2年目》商品開発・観光パンフレット作成



藍のきびだんご



《3年目》講演会開催

生徒が企画・運営

講演会 開催

倉敷の過去・未来について
学び、考える

SDGsの共有

《4年目》フィールドワーク

くらしき散歩 ～2つの未来を見つめて～



フィールドワークを実施

テーマ



『見て・歩いて・考えて』

11 住み続けられる
まちづくりを

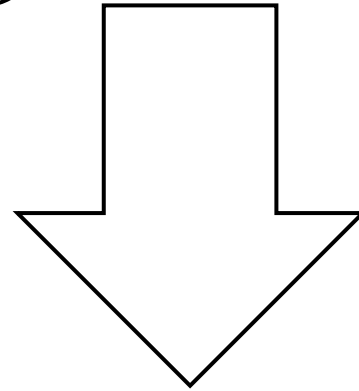


『SDG s 1 1 番』

サブタイトルについて...

街が発展し続けていくことを
追求する未来

美観地区という今後も
変わることのない
保存していかなければ
ならない未来



倉敷に限った話ではなく...
世界で考えなければならない

事前活動

《1. 高大連携授業》 倉敷芸術科学大学 徳田准教授



リーダーシップ論

《2. 官学連携授業》 倉敷市役所 観光課の方々

倉敷の歴史・観光の
問題点



《3. くすのきマルシェ》



SDGsの取り組み
などを学んだ

《4. フィールドワーク》 町家トラスト 中村様

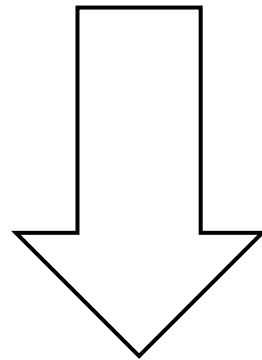
美観地区の歴史・昔の町家
建造物の特徴・伝統的な
景観を守っていく想い



実施に当たって...

テーマ

- 『見て・歩いて・考えて』
- 『SDGs 11番』



自分たちの地元について
考えてもらう必要がある

フィールドワーク用冊子の作成

フィールドワークの要所での
問題提起とそれに対する
回答欄の作成



実際に考えてもらう！！



チラシの作成

チラシを作成



知り合いや中学校を
訪問して配布した

集合時間：9時50分
開始時間：10時
終了時間：12時

くらしき散歩
～2つの未来を見つめよう～
12月18日(土)

集合場所
倉敷駅南口

思い出の写真を撮ろう!

今回、このフィロドワークを企画した目的は、「高梁川流域未来人材育成事業」の一環として、SDGsの⑩番「住み続けられるまちづくり」を実現するため、県外への発信だけでなく、県内への発信をしたいと考えたからです。

美観地区の昔ながらの町並みと、再開発した新しい町並みを、自分の目で感じてみましょう。

今回散歩するルートの中で、私たちが知らない景色や倉敷の歴史を見つけることができるルートを考え、「くらしき散歩のコース」を作成しました。ぜひ、私たちと一緒に美観地区を散歩して、「倉敷の2つの未来」を見つめてみませんか？皆さんの参加を楽しみにしています。

スタート

ゴール

主催：倉敷高等学校 商業科
担当：商業科 高山先生
グループリーダー：安達・安藤・太田・千田

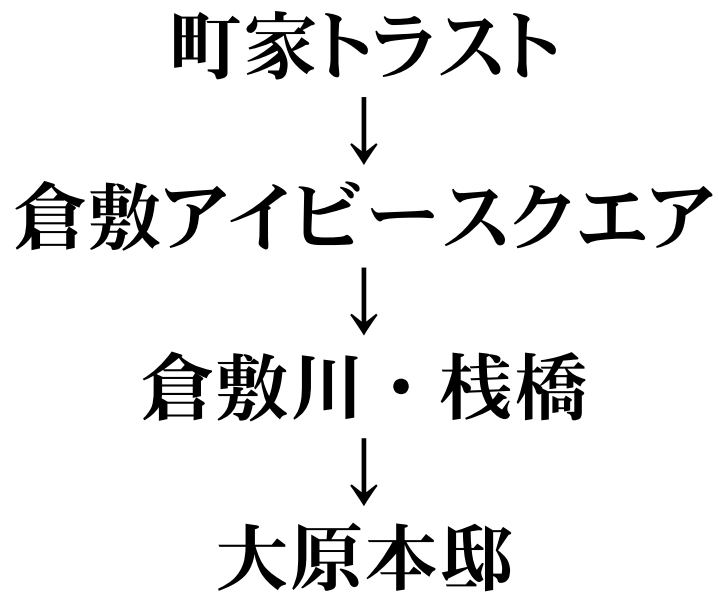
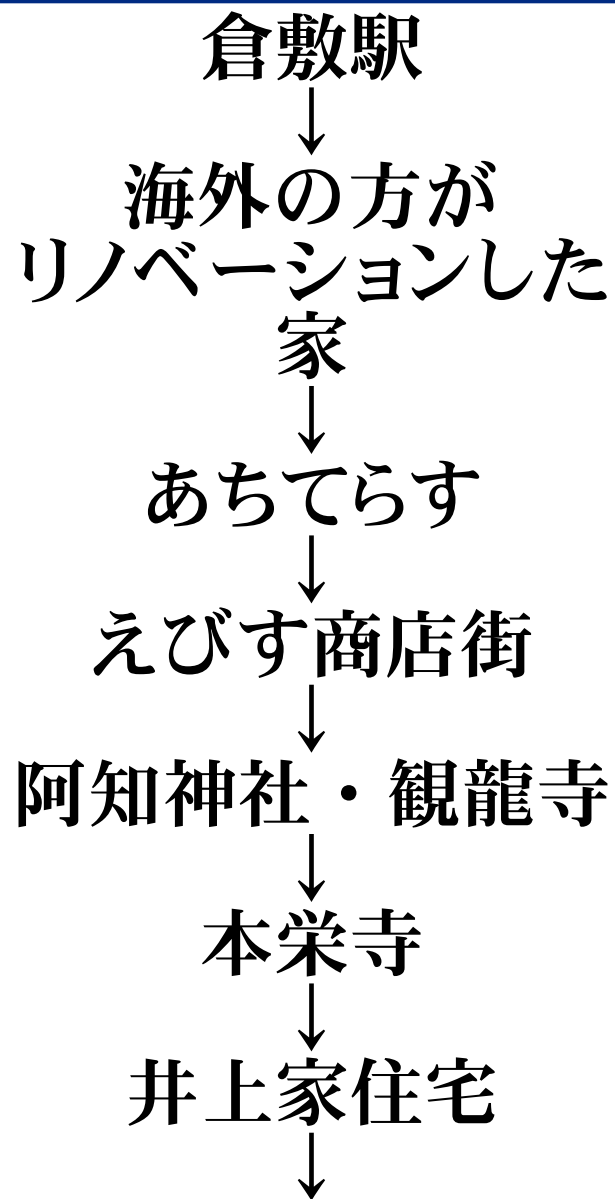
〈参加問い合わせ先〉 TEL：086-462-9000
MAIL：shogyo@kurashiki.ac.jp
FAX：086-462-3911

当日の内容

1. 美観地区の歴史の説明
2. 美観地区を中心とした景観の解説
3. 倉敷市役所などが景観に合っているのに対して
現代的なあちてらすなどが景観を
そこなっているのではないか



当日の案内ルート



問題提起

《阿智神社・観龍寺と本栄寺》



雑多に建てられたビルが目立つ



昔ながらの瓦屋根など

参加者の回答

阿智神社・観龍寺と本栄寺を
見比べてどう感じるか



景観に寄り添った街づくり
ができていない？

南側では少し時代が進むが、ビルなどが雑然としており、
北側では比較的統一感があり、昔ながらの町並みを感じる



阿智神社側



本栄寺側



阿智神社側



本栄寺側



実施後のアンケート

- 倉敷駅から美観地区を見て、伝統的な風景を守りつつ発展させていく難しさや、地元民としてこれからの未来を考える必要があると思った



他にもさまざまな意見を
いただきました！

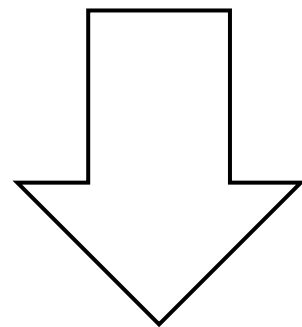
まとめ

- 広報活動の難しさ
- 自分たち自身も地元の知識を深めることができた

フィールドワーク実施後

旅行会社を通して...

広島県の高校から教育旅行として
採用していただけることになった



実現のために活動を続けていく